兵庫県バスケットボール協会 U12 部会 2025 年度リーグ戦 後期

I. 開催要項

1. 主催 一般財団法人兵庫県バスケットボール協会

2. 後援 各市町バスケットボール協会

3. 主管 一般財団法人兵庫県バスケットボール協会 U12 部会

4. 協賛 パワーハウス

BALLER'S

株式会社モルテン

株式会社ミカサ

株式会社大阪フォトサービス

その他

5. 期日 2025年9月7日~12月27日

6. 会場 各小学校体育館・各地区体育館

7. 参加チーム 兵庫県内 JBA 登録チーム

8. 参加人員 1 チームにつきコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他を各 1 名、ゲームエントリーは 15 名までとする。

9. 競技規則 Ⅱ「競技規則」参照

10. 競技方法 各チーム 6 試合実施

11. 申込方法 指定フォームよりエントリー

12. 参加費 各チーム 7,000円

※支払いは各地区でまとめてお願いします。

13. お願い
◆ 大会時に生じた傷害等については、各チームの責任のもとで応対、処置してください。

● 審判、TO、MCは、各地区の帯同制とします。

 14. その他 大会参加申込書に記載頂いたチーム関係者及び選手等の氏名・小学校名・学年・ 背番号等はプログラム小冊子等に掲載することがあります。また、大会の様子を 撮影した写真及び選手氏名等をホームページに掲載することがあります。 不都合等ある場合は、事務局までお知らせください。

- 会場や相手チームのお土産交換等はなしとします。
- 各施設の利用規則・駐車場利用規則を厳守すること。
- 新型コロナウイルス感染症については、「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン最新版」また、感染状況に基づく政府の対策、県市町村の方針に従います。
- 上記の状況により計画を中止または、延期する場合がありますのでご承知おきく ださい。

15. 連絡先 一般財団法人兵庫県バスケットボール協会

U12 部会長 久田 浩嗣

【事務局】

〒651-0076 神戸市中央区吾妻通4丁目1-6 神戸市生涯学習支援センター北棟4階 TEL. 078-262-8170 / FAX. 078-262-8171

II. 競技規則

JBA バスケットボール競技規則に準ずる。(新ルール変更点も運用する)

E-mail. u12hyogobb@gmail.com

競技方法	リーグ戦方式 6 試合
マンツーマン	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。
 の推進	 目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻
	 守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。
	可能な限りマンツーマンコミッショナー(以下 MC とする)を配置する。
試合時間	各クォーター5分 4 クォーター制
	(体力の考慮し変更する場合もある)
	ハーフタイム3分(次のゲームのチームは練習できない)
	定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度 JBA 登録した選手で必ずチームを構成すること。
	新加入選手については、個人登録しエントリーシートの更新版を出すことで、随時参
	加可能。
	1 チーム登録で複数チーム参加も可能。
	その際、指導者・審判等も別チームとして活動できる状態であること。ただし一度申
	し込みしたメンバーをチーム間で入れ替えることはできない。
	(前期から後期に向けては、これにあてはまらない。)
	ユニフォーム・パンツは、同色・同型でチーム全員揃える。
	チームで全て統一されていればビブスも可とする。
ベンチ	試合日程の左記のチームが TO 席に向かって右側、ユニフォームは淡色とする。
	ゲームエントリーは 8~15 名とする。
	ベンチ入りできるのはエントリーしたプレイヤーのみ。

	スタッフはコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名まで。
	ベンチ入りスタッフの中に必ずコーチライセンスを取得しているものが入ること。
	ライセンス取得スタッフは全員、試合中ライセンス証を首にさげておくこと。
	ライセンス取得見込み者については E ラーニングの合格通知を掲示すること。
	ベンチスタッフにライセンス取得者がいない場合は、原則試合を認めない。
審判	原則、帯同審判制とする。
ライセンス	コーチ・審判もE級以上とする。
	コーチ・審判のライセンス取得見込み(E ラーニング合格)も認める。
	その場合は、合格通知を提示できるようにすること。
テーブル・	各チーム割当のゲームをお願いします。
オフィシャル	大会前に必ず TO が出来るように指導して大会に参加すること。
(TO)	※TO 指導ができる指導者等の帯同をお願いします。
不成立試合	不成立となるのは、JBA の規定に準ずる。
	不成立試合は交歓試合として行う。
	その場合、試合開始までに本部へ連絡し、審判・相手チームにもその旨を伝えること。
	不成立となっても別日に日程調整等は行わない。(ただし自然災害等は除く)
	9人以上の登録チームにおいて、当日、病気等によりベンチメンバーが8人や9人に
	なった場合は不成立試合としない。(当日8人以上いれば試合成立とする。)
延長戦	延長戦は行わない。
メンバー表	ゲーム開始前に所定の用紙で TO・相手チームに提出すること。
	エントリーシート記載メンバーの中で選出したメンバー表をもって変更届とする。
スタッフ変更	試合当日スタッフ変更がある場合は、所定の用紙に記入の上で会場責任者に提出する
	こと。(原則、申込み時点でスタッフ登録しておくこと。)
	記載がない人がベンチ入りする場合のみスタッフ変更届を提出する。
ボール	人工皮革ボールを使用する。
その他	スタッフ及び TO 指導者は別紙「III. 試合進行をスムーズに行うために」を確認して
	おくこと。
<u> </u>	•

Ⅲ. 試合進行をスムーズに行うために

試合進行をスムーズに行うため、定刻開始・クォーター(Q)間の選手交代について時間に協力をいただくために徹底をお願いします。

○試合開始時刻を守るために

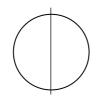
3分前の合図までに、スタンディングコーチ(コーチライセンス取得者)、またはベンチスタッフ(コーチライセンス取得者)が 1Q のメンバーをチェックしスコアシートにサインをする。

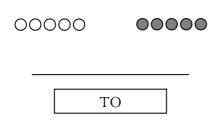
その時審判にライセンス証を提示すること。

その後腕章を受け取り、スタンディングコーチの腕に付けておく。試合終了後は審判に返還する。 会場都合により、腕章が無い場合もある。

TO に入るチームの指導者もこのことについて周知しておくこと。

10のメンバーは、1分前の合図で出てくる準備をして、コート中央付近で並ぶ。





※試合開始時刻にはトスアップができるよう努める。

注意: チーム全員での掛け声や円陣などは1分前までに自チームアップコートで行うこと。 各 Q メンバーでの円陣などは簡易に済ませること。

○20と40のメンバーチェックは前 Q終了後すぐに行うこと。

※連続出場の選手がいる場合、すぐに並ぶのが難しい場合、水分補給等しっかり行ってもらうためTO に背番号のみを知らせてもかまわない。

○ハーフタイムはスコアチェック終了後、速やかに3Q出場メンバーのチェックを行う。 スコアチェックに来たスタッフが伝えてもよい。 1分前になったら、1クォーター同様に準備を行うこと。

【その他】

- 試合前のお土産交換等は行わず、気持ちを込めて挨拶をしましょう。
- 得点版等のチームプレートは自チームで用意すること。
- 登録時の表記を A4 用紙横で配置すること。
- 色やデザイン・マーク入り等は指定しないが、遠くからでもわかるように配慮すること

試合終了後のあいさつが終われば、最後に出場していた5人は リスペクトとありがとうの気持ちで拍手をしましょう。

スムーズな試合進行、公平な試合運営にご協力お願いします。

IV. リーグ分けについて

- 出場チームが均衡した試合をすることで、プレイヤーの技量向上を図ることを目的とするため、A ~D のレベル分をしたリーグ戦を実施する。
- リーグ分けについては、各地区リーグ戦担当者にて協議した上で検討する。
- A リーグ(最上位)及び B リーグに参加を希望するチームは全県対応を必須とする。 その他のカテゴリーについてはできる限り距離について考慮した組み合わせを検討します。
- 複数合同チーム及び男女混合チームは事前に地区責任者と地区リーグ戦担当者の承認を得て出場できる。混合チームは男子リーグに参加するか女子リーグに参加するかの意思表示をすること。 (A・B リーグについては合同・混合チームは不可とする)
- 合同かつ混合チームの参加も認めるが、その場合は地区リーグ戦担当者だけでなく地区責任者にも 報告し U12 部会連絡会議で承認を得るものとする。